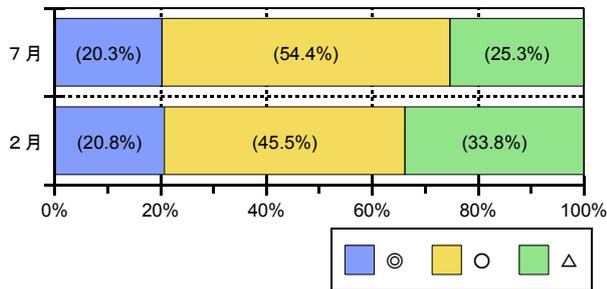


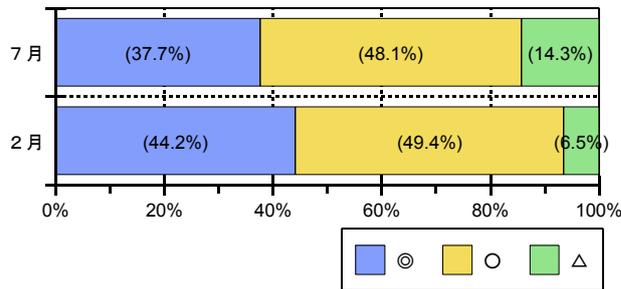
算数アンケート集計結果

～森の里小学校・高学年～

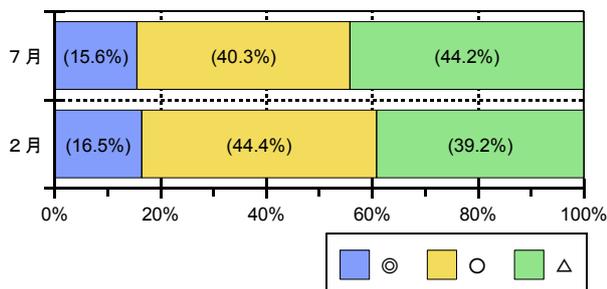
＜算数が楽しい＞



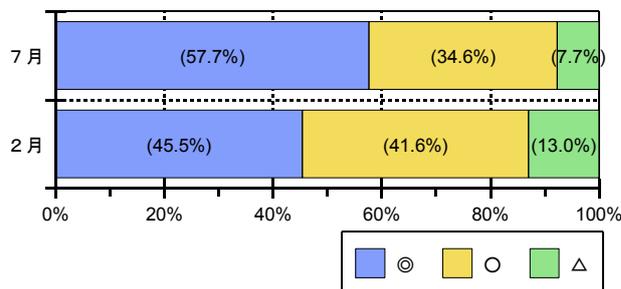
＜自分の考えをノートに書くことができる＞



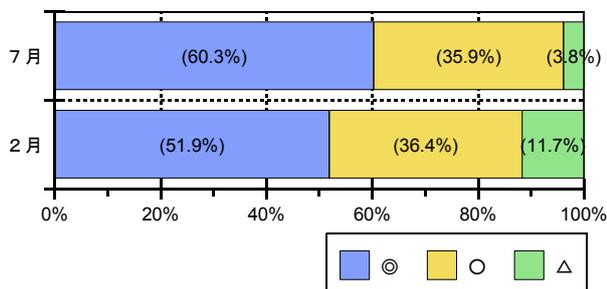
＜自分の考えを発表することができる＞



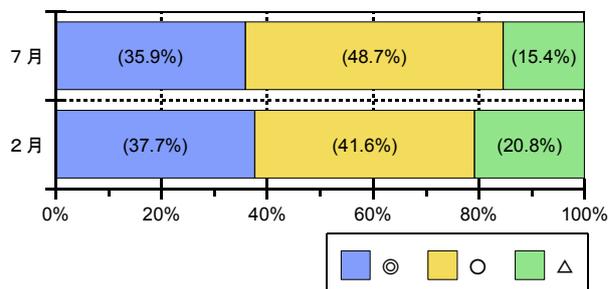
＜問題を最後まであきらめず解いている＞



＜間違っ問題とを解き直している＞



＜ノートを最後まで丁寧に書いている＞



考察

○低・中学年と比べると、「算数が楽しい」「自分の考えをノートに」「自分の考えを発表」などの項目において◎のポイントが大きく下がっている。学年が進むにつれて学習内容が難しくなり、算数への意欲が下がってきていることや、成長とともに自分のできないことに対する意識が高まっていることも原因として考えられる。

○「自分の考えをノートに」と「自分の考えを発表」については、ポイントが全体的に上がっている。ノートを使った話し合い活動を積極的に取り入れてきた研修の結果が表れている。

○学ぶ楽しさを実感できる授業づくりや、解き直しの時間の確保をすることであきらめないで最後まで取り組む習慣をつけていくことなどの取組が必要。